

脳と心と体の整え方#003

発達障害への3原則

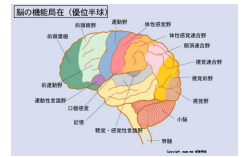
発達障害への統合的発達サポートシステムの視点から

アイデス・クリニック 院長 池田勝紀 2022年6月30日

発達障害とは？

脳と心と体の整え方#003

発達障害とは、脳の発達や働きの偏りから発生する行動やコミュニケーションの障害



脳の発達から見た発達障害

脳と心と体の整え方#003

シナプスの構築

シナプスの刈り込み

軸索の髄鞘化



脳というコンピューターがうまく働かない

脳と心と体の整え方#003

シナプス構築:ネットワーク構築

シナプス刈り込み:ネットワーク最適化

軸索の髄鞘化:処理速度の高速化



発達障害は多因子遺伝疾患: DOHaD理論等

脳と心と体の整え方#003



遺伝的因子

+



環境的因子

脳の発達と働きを促す3原則

脳と心と体の整え方#003

Protect: 脳を守る

Detox: 脳と体から有害なものを取り除く

Provide: 脳の発達を促すものを与える

Protect: 脳を守る

脳と心と体の整え方#003

脳の発達や働きに悪影響を与えるものからの防御

- 1、有害物質（農薬、有害重金属等）
- 2、薬剤(麻薬等)
- 3、過剰なストレス
- 4、虐待,不適切な対応

Detox: 脳と体から有害なものを取り除く

脳と心と体の整え方#003

脳の発達や働きに悪影響を与えるものを除去

- 1、有害物質（農薬、有害重金属等）
- 2、過剰なストレス、トラウマ
- 3、誤認識、誤学習等

Provide: 脳の発達を促すものを与える

脳と心と体の整え方#003

脳の発達や働きに良い影響を与えるものを与える

- 1、栄養（3大栄養素、ビタミン、ミネラル）
- 2、適切なストレス
- 3、成功体験
- 4、学習（必要な経験や技術の習得）

まとめ

脳と心と体の整え方#003

- ・発達障害は、脳の発達や働きの偏りから発生
- ・脳の発達や働きを促す必要がある
- ・基本的にこの3原則に基づいた対応を行う
- ・時には待つことも大切



IDSS Clinic

Integrative Developmental Support System

アイデス・クリニック

Since 2018